

	チェック項目	評価	実施状況 改善目標としていふ点など	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	教育スペースは指導訓練室のほか、個別指導、面談・相談等を行う目的支援室等を確保しており、利用定員に対して十分な広さとなっております。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○	指定基準に準じ、常に適正な配置となっております。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく整理された環境になっているか。また、指導の特性に応じ、事業所の設備等は、利用者の発達障害等への配慮が適切になされているか	△	生活空間は、本人にわかりやすく整理された環境になっている。また、指導の特性に応じ、事業所の設備等は、利用者の発達障害等への配慮が適切になされている。	
	④ 生活空間は、清潔で、心よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○	生活空間は、清潔で、心よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、全職員が参加しているか	○	毎月、職員全員によるミーティングを実施している他、随時業務内容の意見・改善に努めている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して業務の評価を実施しているか。保護者等の意向等を把握し、業務改善に努めているか	○	在籍一年以上の利用者を対象にアンケート調査を実施し、業務改善に反映させるよう努めている。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○	現在、当事業所のHPにて公開しております http://sora-iro-ids.com/	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○	定期的に第三者評価を実施し、業務改善に努めている。	
	⑨ 職員の資力の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	職員の知識・技術の向上のため、社内研修のほか関連機関主催の研修会等に積極的に参加しております。	
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○	定期的のアセスメントを実施し、課題の分析と見直しを行うとともに、利用者や保護者の意向を尊重しながら個別支援計画を作成している。	
	⑪ 子どもへの適切な対応を図るために、標準化した対応マニュアルを作成しているか	○	標準化した対応マニュアルを作成している。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援が「プラン」の児童発達支援のほかに、「発達支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、長期的な支援の視座が図られているか	○	ガイドラインに準じ、適切な支援に努めている。	
適切な支援の提供	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○	個別支援計画に沿った支援を行っている。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	職員間での積極的な意見交換を通じ、各児童に適した活動プログラムの立案・運用を行っている。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	定期的に活動プログラムを見直し、個々の発達状況の変化に応じた支援を行うよう心がけている。	
	⑯ 子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○	個々の発達特性を充分に把握し、支援計画に沿った個別・集団活動を実施している。	
	⑰ 支援開始前に職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	支援開始前に職員間で打ち合わせを行い、日間の認知確認を行っている。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○	業務終了後、もしくは翌朝活動に振り返りを行い、促進事項の全職員への周知徹底に努めている。	
	⑲ 日々の支援に際して、記録を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	支援記録、指導記録等、各児童の発達状況の正確な記録・運用を徹底し、支援計画見直しに活用している。	
	⑳ 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	月毎の支援会議を通して、常に個々の発達状況を把握し、計画見直しの必要性を判断している。	
	関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○	担当者会議には必ず児童発達支援管理責任者が参加しております。
		㉒ 母子保護や子ども子育て支援の相談窓口や関係機関と連携した支援を行っているか	○	必要に応じ、関係機関と連携した支援を行っている。
㉓ 「発達障害のある子どもが安心して暮らせる社会」のありかたを支援しているか		○	当事業所では、現在関係機関との必要とする利用者や保護者が発生し、今後対象利用者が増えるに際しては、各関係機関と連携した支援を行っています。	
㉔ 「発達障害のある子どもが安心して暮らせる社会」のありかたを支援しているか		○	当事業所では、現在関係機関との必要とする利用者や保護者が発生し、今後対象利用者が増えるに際しては、各関係機関との連携体制を整備してまいります。	
㉕ 関係機関との連携体制を整備しているか		○	保護者の同意のもと、各関係機関と積極的な情報交換を行い、相互理解に努めています。	
㉖ 学割との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っているか		○	保護者の同意のもと、各関係機関と積極的な情報交換を行い、相互理解に努めています。	
㉗ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や相談を受けているか		○	児童発達支援センター等の情報交換、研修への積極的な参加を通じて、連携を図っています。	
㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、保護者のいる子どもと活動する機会があるか		△	保育所や認定こども園、幼稚園とは職員間の意見交換・情報交換を積極的に行っておりますが、今後、利用者や保護者の意向を尊重しながら、交流の機会を創出していきたいと思っております。	
㉙ 「自立支援」協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	自立支援協議会や子ども部会等に積極的に参加し、他事業所との交流や連携に努めています。	
㉚ 目標の子ども状況や課題を把握し、達成しているか		○	保護者様と協議して目標・課題を設定し、達成に向けて協力して取り組むよう努めています。	
㉛ 子ども達の発達状況や課題について共通理解を持っているか		○	保護者自身の悩みや課題にも積極的な耳を傾け、一緒に問題を解決していけるよう働きかけを行っています。	
保護者への説明責任		㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	見学や契約の際に必ず説明し、疑問点や不安な事項についても、わかりやすい説明を行うよう心がけております。
	㉝ 児童発達支援計画の目的や内容について、保護者等から理解が得られない場合は、必要に応じて説明を行うか	○	個別支援計画は利用者の意向や児童発達支援が「プラン」に準じて作成し、保護者の理解・同意のもとに基いた支援を行っています。	
	㉞ 定期的に保護者面談を実施し、子育てや自身の悩み等の適切な助言・支援を行うよう努めているか	○	定期的に保護者面談を実施し、子育てや自身の悩み等の適切な助言・支援を行うよう努めています。	
	㉟ 子どもの発達支援計画の進捗や状況について、保護者等から定期的に説明を受け、必要に応じて説明を行うか	△	ご利用者様の「ラビラー」保護等の事情から現在保護者等へ定期的な説明ができていない状況です。今後、要望等があれば前向きに検討してまいります。	
	㊱ 子どもの発達支援計画の進捗や状況について、保護者等に定期的に説明を受け、必要に応じて説明を行うか	○	事業所内に相談支援体制を定め、利用者からの相談や申し入れに対して、適切な対応がとれるよう職員への周知を行っています。	
	㊲ 定期的な連絡等を行い、活動概要や行事予定、連絡先等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	基本メールのほか、行事・長期休暇にあわせ、お知らせ・事業所連絡等を発行しております。 また、HPでも随時活動内容の紹介を行っています。	
	㊳ 個人情報の取扱に十分注意しているか	○	個人情報の取り扱い指針を定め、個人情報の流出や不正な取扱いの防止に努めています。	
	㊴ 障害のある子どもと保護者との意思疎通や情報伝達が円滑に行えるよう、社内研修などを通じて支援技術の向上に努めているか	○	お子さまや保護者様との意思疎通や情報伝達が円滑に行えるよう、社内研修などを通じて支援技術の向上に努めています。	
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	△	地域行事への積極的な参加、各機関連携の方々と交流を通して地域に開かれた施設運営を目指しておりますが、ご利用者様の「ラビラー」保護等の事由により地域住民の方々の招待等は現在実施できていません。	
	非常時の対応	㊶ 対応マニュアルを策定し、職員や保護者等に周知しているか	○	各種マニュアルを策定し、職員への周知徹底、利用者への周知徹底に努めています。
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他の必要な訓練を行っているか		○	防災計画に基づき、定期的に消防防災訓練を実施しております。	
㊸ 事前に、地震や防災訓練、てんかき発作等のことなどの状況を把握しているか		○	随時に、既述、保護・各種予防措置の実施状況を確認し、全職員への周知徹底に努めています。	
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づき対応がされているか		○	医師からアレルギー対応の指示を受け、事前・長期休暇にあわせ、お知らせ・事業所連絡等を発行しております。	
㊺ けいりく事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	事例集・報告書を作成し、職員への周知・注意喚起に努めています。	
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか		○	虐待防止委員会の設置、虐待防止に関する各種研修の受講等を通じ、職員の意識向上に努めています。	